

加入電話等の新設料金

(単位:円)

	加入電話			着信用電話	ISDN	
	単独電話		ビル電話		INSネット64	INSネット64・ライト
	加入電話	加入電話・ライトプラン				
契約料	800	800	800	800	800	800
施設設置負担金	36,000	不要	36,000	36,000	36,000	不要

※臨時電話の場合を除きます。

※上記のほか、工事内容によっては工事費が必要となる場合があります。

契約料、施設設置負担金の推移

(注:大阪、単独電話の場合)

契約料	施設設置負担金	(電信電話債券)
('52年当時) 加入料 300円	('52年当時) 装置料 4,000円 負担料 30,000円 計 34,000円	('52年当時) なし
		('53年1月) 60,000円
	('60年4月) 設備料 10,000円	('60年4月) 150,000円
	('68年5月) 〃 30,000円	
	('71年6月) 〃 50,000円	
	('76年11月) 〃 80,000円	
		('83年3月) 廃止
('84年4月) 加入料 800円		「電信電話設備の拡充のための暫定措置に関する法律(拡充法)」 (注)償還期間満了後に資金を償還する性格のものです。
('85年4月) 契約料 800円	('85年4月) 工事負担金* 72,000円	
	('89年4月) 施設設置負担金に名称変更	
(現在)	('05年3月) 施設設置負担金 36,000円	

*80,000円に含まれていた宅内工事費8,000円を差し引いたものです。従って、宅内(配線・機器)の工事を行う場合には、実質負担額に変化はありません。

回線使用料(基本料)

(単位:円)

区分	加入電話			加入電話・ライトプラン		
	3級局	2級局	1級局	3級局	2級局	1級局
単独電話	事務用 プッシュ回線用	2,500	2,400	2,750	2,650	
	ダイヤル回線用	2,500	2,350	2,300	2,750	2,550
住宅用	プッシュ回線用	1,700	1,600	1,950	1,850	
	ダイヤル回線用	1,700	1,550	1,450	1,950	1,700

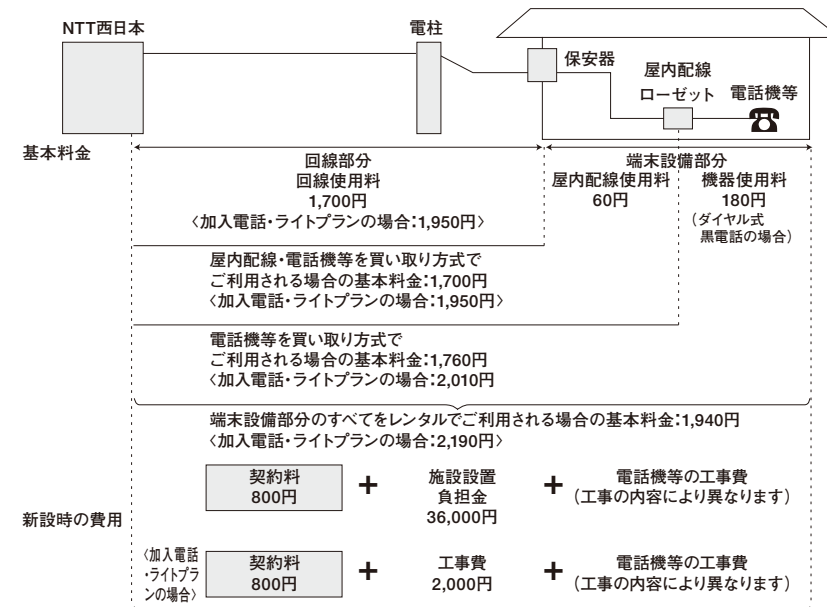
※ダイヤル回線用からプッシュ回線用、プッシュ回線用からダイヤル回線用へ切り替える場合、別途工事費2,000円が必要です。

(参考) INSネット64

(単位:円)

	INSネット64	INSネット64・ライト
事務用	3,530	3,780
住宅用	2,780	3,030

●大阪(06エリア)の住宅用(ダイヤル回線用)のお客様の例



※上記基本料金に加え、1電話番号毎にユニバーサルサービス料
[2018年7月1日現在2円/月]が必要となります。